

ベストプラクティス企業への職場訪問について

群馬労働局（局長 加藤 博人）では、過重労働解消キャンペーン（11月）において、令和4年11月22日、長時間労働の削減に向けた積極的な取組を行うベストプラクティス企業として株式会社山藤組（桐生市黒保根町水沢乙53番地 代表取締役 山藤 浩一）を訪問し、代表取締役山藤浩一氏らとの意見交換や社内視察を行いました。



加藤局長挨拶



意見交換の様子



働き方改革で導入したICT関連機器や見直しを行った作業着等の説明を受ける加藤局長



孺恋村の工事現場とのリモートによる意見交換



社内視察の様子



左から

社長室長片平恭佑氏 代表取締役山藤浩一氏 加藤労働局長 小永光監督課長 取締役営業部長高橋秀夫氏

[【取組内容の詳細】](#)